

monster

household appliances



＜モンスター 1200 取扱い説明書＞除菌スチームクリーナー
ご使用前に本説明書を必ずお読みください。尚この取扱い
説明書は、必ず保管し、今後必要の際には、その都度で確
認いただきますよう、お願いいたします。



euroflex

目次	ページ
安全上のご注意	2
使用上のご注意	3-5
各部の名称	5
モンスター 1200 をお使いいただくにあたって	6
ノズル・付属アタッチメント別使用例	6
ご使用方法	7
●水の入れ方	7
●クリーンブラスターの入れ方	7
●モンスター 1200 の使い方	8
●スチームクリーナーの使い方	9
ワンポイント	9
クリーンブラスト	10
メンテナンス	10
仕様	10
重要	10
故障かな？と思ったら	11
保証について	11

この度は、モンスター 1200 をご購入いただきまして、ありがとうございます。モンスター 1200 は強力なスチームクリーナーにクリーンブラスト（洗浄・除菌剤）を併せて使うことで除菌効果を持たせた画期的なスチームクリーナーです。もちろん、クリーンブラストなしでも通常のスチームクリーナーと同じようにご使用いただけます。ご自宅の様々な場所において大活躍！キッチンから、トイレ・バスルーム、そして天井から、床まで。強力なスチーム噴射で頑固な汚れも簡単に落とし、さらに除菌まで行ってくれます。

《安全上のご注意》

はじめに

【重要】

本製品は、電気を利用して高温の水蒸気を発生させ、高圧力で噴射する商品です。安全の為、スチームクリーナーをお使いになる場合は、必ず取扱説明書をお読みの上、事前に機器の点検をされることをおすすめします。

特に注意・警告事項を熟読・ご理解されるとともに、使用時は常に手元において活用し、正しく、安全に、未永くご愛用くださいませ。

説明書の内容を無視した使用は、重大な事故につながる危険性がございます。事前に、必ず本製品の使用方法をご確認いただきました上でご使用ください。

【警告・注意事項の説明】

本書では、本製品を正しく安全にお使いいただき、事故・損害を未然に防ぐため、以下の表示をしています。必ずご確認の上、ご理解くださいませ。



【警告】

：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



【注意】

：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生したりすることが想定される内容を示しています。

警告

- 電源プラグ・コンセントともに、AC（交流）100V 以外では使用しないでください。海外での使用もできません。火災・感電の原因となります。
- 本品は、多量の電力を必要としますので、コンセントは単独でご使用ください。危険ですので、他の器具との併用はしないでください。異常発熱・火災の原因となります。
- 内部に小さな金属類（ヘアピンなど）や燃えやすいものをいれたり、隙間から差しこんでりしないでください。
- 電源コードを傷つける原因になりますので、上に重い物を乗せたり、挟みこんでりしないでください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。火災・感電の原因になります。
- 電源コードや電源プラグに異常があるときや、コンセント部分に異常があるときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
- 万が一、故障したり、煙が出たり、異臭が発生した場合は、すぐに使用を中止し、コンセントからプラグを抜いてください。
- 危険ですので、濡れた手で電源コードを扱ったり、本品を使用したりしないでください。
- 本体が濡れている時は使用しないでください。ショート・感電のおそれがあります。
- 本体を水に浸けたり、水タンク以外の部分に水をかけたりしないでください。ショート・感電のおそれがあります。
- 正しい目的以外でお使いにならないでください。
- 取扱説明書に記載のある方法以外でお使いにならないでください。
- 専門の技術者以外は、分解や修理はしないでください。
- 改造しないでください。
- 本品はお子さま、乳幼児の手の届かない所に保管し、お子さま・乳幼児やペットの近くで使用する場合は十分に注意してください。スチームは高温ですので、使用中は、常に機器及び周囲の状態に配慮してご使用ください。

注意

- 本品はスチームを噴射する機器です。正しく使用されない場合は非常に危険です。絶対に、人や動物・ペット、植物、電気機器、コンセント等に向けて噴射しないでください。
- スチームは高温ですので、やけどをするおそれがあります。使用中・使用後のノズル（蒸気口）及び排水に手を触れないでください。特に乳幼児には触らせないようにご注意ください。
- スチームクリーナーのスチームを当てられた物も高温になることがございますので、使用後は十分に注意してください。
- 注水時や、ご使用後に安全注水キャップを開ける時は、必ず電源を抜いてから、スチームボタンを押し切ってスチームが出なくなったことを確認し、さらに機器および水タンク内部を十分に冷ましてから開けてください。また、安全注水キャップは常にゆっくりと開けてください。こうすることで、タンク内に残ったスチームや圧力を徐々に抜くことができます。
- 電源が入っているときは、スチームクリーナーから離れないでください。
- スチームには直接触れないでください。
- 安全注水キャップは絶対に使用中に開けたり、ゆるめたりしないでください。ケガ、や

- 水タンクが空の状態では電源を入れないでください。また、タンクが空になった時は、すぐに電源プラグを抜いてください。
- 使用・通電中や、タンクに水・洗浄剤が入っている時に本体を急に傾けたり、振ったり、逆さにしたりしないでください。
- 火気や爆発の恐れのある場所、物には使用しないでください。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
- 電源プラグに異物を付着させないでください。感電、火災につながるおそれがあります。
- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないでください。
- ご使用後は必ず、すぐに電源プラグを抜いてください。また使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
- 本品で使用する洗浄剤（クリーンブラスト）は、専用クリーンブラストの「24 クリーンブラスター」のみが使用できます。
- クリーンブラスト専用タンクには、「24 クリーンブラスター」以外入れないでください。
- 水タンクには、水以外入れないでください。
- 使用時は、十分な明るさがあるところで使用してください。

《その他の取扱い上のご注意》

- 以下の素材に対しては使用しないでください。

・革製品・紙製品・ワックスがけした家具や床・フローリング・耐熱ではない樹脂製品（プラスチック）・樹脂製フローリング・ガラスなど圧力や熱に弱いガラス製品
 ・合成（化学）繊維・ビロード・麻・その他、水圧・高温や水分・湿気に弱いものに対しては使用しないでください。

- スチームが高温である為、塗装・ワックス・コーティング等が落ちたりはがれたりすることがございます。必ず、一度目立たない場所で試し、問題がないことをご確認の上、使用してください。
- スチームは高温になります。1ヶ所に集中してスチームを当て続けしないでください。
- 本品は、暖房器具ではございませんので、暖房目的で使用しないでください。
- 本体や電源コードを、ストーブ、ヒーター、コンロの近くなどの熱い場所に近づけないでください。
- 万が一、一部でも破損したり、落下などで強い衝撃が加わったりした場合は、そのまま使用し続けずに、一旦使用を中止して、点検を行ってください。
- 本品は家庭用ですので、業務用には適しません。
- 雷が近づいていることが分かったら、すみやかに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用中や使用直後などは、本体や付属品が大変熱くなる場合がありますので、ご注意ください。
- 高価な家具・時計・貴金属や宝石その他の高価なものや精密機械に対しては使用しないでください。
- 延長コードをご使用の際は、許容アンペアが低すぎるコードをご使用になると、加熱する恐れがありますので、ご注意ください。
- 使用後は、お手入れの上、屋内の乾燥した涼しい場所に保管してください。直射日光、高温・多湿、極端な低温を避けて保管してください。
- 本品はスチームを利用しますので、ご使用の際、スチームが当てられたものは多少湿る結果となります。必要以上にご使用されますと、過剰に湿ったり、濡れたりしますのでご注意ください。

- スチームクリーナーには、できるだけ不純物の少ない水や浄水器を通した水を使ってください。故障の原因になることがありますので、不純物が多い水や硬水を使う場合は蒸留してお使いください。お使いの水道水でも、硬水であることがございますので、ご注意ください。
- 一度タンクに入れたクリーンブラストは使い切ってください。万が一、残った場合も、タンクの中には残さず、蓋付きの他の容器に移し替え、早めにお使いください。
- お子さまや、身体的または精神的にハンディキャップをお持ちの方がご使用になる際は、必ず、十分な経験と知識のある大人が同伴の上、安全性に責任を持ち、サポートしながらご使用ください。
- その他、ご自身での使用に際し不安を感じられる場合は、作業に対して十分な経験と知識のある大人が同伴の上でご使用ください。

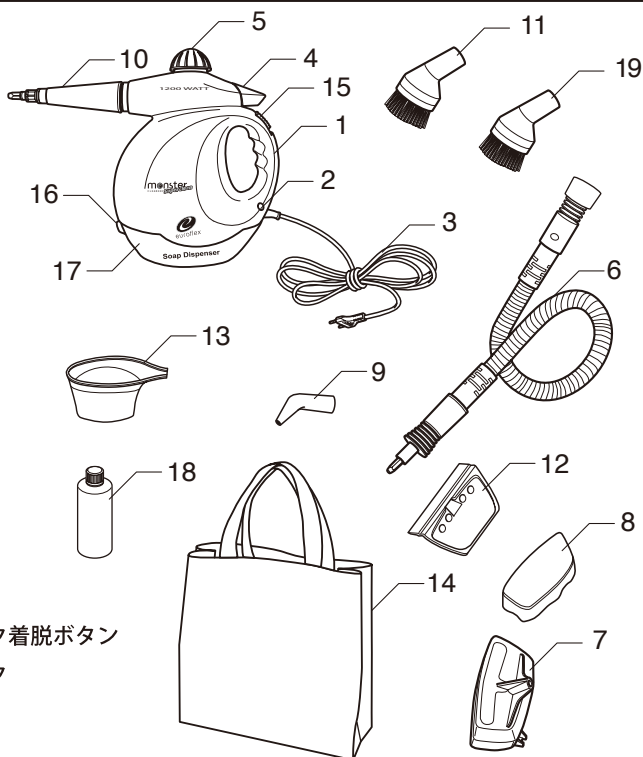
※ 電気・電化製品には、金属や、その他環境や人体に有害な物質が含まれている事がございますので、本製品を普通の家庭ゴミとして廃棄するのはお控えください。

※ 廃棄処分の際は各地域・自治体の廃棄物処理規定に従い、それぞれに適した方法で廃棄処分を行ってください。

※ 本機器は専用のクリーンブラスト（洗浄剤）「24 クリーンブラスター」のみ使用可能な設計となっています。他の洗剤や除菌剤などをご使用にならないでください。他製品のご使用は機器の故障や思わぬ事故の原因になるだけでなく、保証の対象外となります。

《各部の名称》

1. 本体
2. パイロットランプ
3. 電源コード
4. スチームボタン
5. 安全注水キャップ
6. フレキシブルノズル
7. ワイドノズル
8. ワイドノズルカバー
9. アングルノズル
10. ストレートノズル
11. ナイロンブラシ
12. 窓用クリーナー
13. 計量カップ
14. 専用バッグ
15. 切り替えスイッチ
16. クリーンブラストタンク着脱ボタン
17. クリーンブラストタンク
18. クリーンブラスト
19. 金属ブラシ



《モンスター 1200 をお使いいただくにあたって》

本スチームクリーナーは高温スチームとクリーンブラストにより、様々な場面での掃除と除菌を可能にしました。

1. モンスター 1200 は、水のみを使用によるスチームクリーナーと、クリーンブラスト（除菌洗浄剤）を加えての除菌スチームクリーナーという2つの機能を兼ね備えたスチームクリーナーです。
2. 水のみでの高温スチームの場合には、通常の汚れや油汚れなどを除去する高性能のクリーニング力を発揮します。
3. 高温スチームは、さまざまな場所にお使いいただけます。
4. 高温スチームは、衣類などの布製品のしわ取りにもお使いいただけます。
（高温スチームの使用可能製品のみ）。
5. 高温スチームは、ガスコンロのレンジフードなど手の届きづらい場所、バーベキューグリル、ゴルフクラブ他さまざまな製品の掃除にもお使いいただけます。
6. クリーンブラストを専用タンクに入れて使用すれば、スチーム掃除に除菌効果を加えることができます。
7. モンスター 1200 は、表面加工のされていない木製品、打ちっばなしのコンクリート面など、水分・湿気を吸収しやすいものに対してはご使用にならないでください。

※ アタッチメントの着脱の際は十分にさましてから、やけどに注意して行ってください。

《ノズル・付属アタッチメント別使用例》

<p>【ストレートノズル】 通常のお掃除やピンポイント掃除の場合</p>		
<p>【ナイロンブラシ / 金属ブラシ】 コンロ、キッチン周り、通気孔、タイルなどのこすり洗いに。さらにガンコな汚れには金属ブラシで。</p>		
<p>【アングルノズル】 サッシの枠、トイレ、バスルームなどの中の手の届きにくい場所や、ストレートノズルでは掃除しにくい場所に</p>		
<p>【ワイドノズル】 衣類 / 布製品、シミ取り、カーテン、キャビネットなど表面積の大きい場合の掃除に ※ 付属のマイクロファイバー製カバーを取り付けて使用することも可能です。</p>		
<p>【窓用クリーナー】 窓、ガラス面など直角でツルツルした面の掃除に</p>		

《ご使用方法》

【ステップ1：水の入れ方】

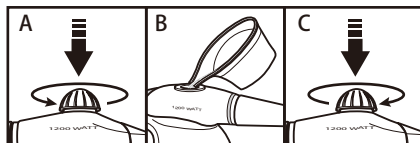


【警告】

- ：安全注水口キャップを開閉する前に、必ず取扱説明書をお読みください。
- ：注水時は、必ず電源を抜いてください。
- ：洗剤、香水、アロマオイル、その他化学製品など、水以外のものを水用タンクに加えないでください。水道水又は蒸留水 / 精製水をお使いください。

※ 安全注水口キャップは、安全性を高めるため、キャップを下方向に押しながら回さなければ開閉できない構造になっておりますので、ご注意ください。

- 安全注水口キャップを下方向に押しながら時計回りに回して注ぎ口を開けてください。
- 計量カップに最大 200ml の水を入れ、本体の上部の注ぎ口から水タンクに水を注ぎ入れます。



※ 水は最大量を必ず守って付属の計量カップで注ぎ、あふれ出ないようにしてください。

- 安全注水キャップを押しながら時計回りに、抵抗を感じるまで回します。キャップ上部は動く感じがります。

※ 連続使用時の水補給について

- 電源プラグを抜きます。
- スチームが噴射できる安全な場所で、内部の圧力が抜けるまでスチームボタンを押し続けてスチームを出し切ります。
- 5～10分程度、本体と内部のタンクが冷めるまで注水口キャップを開けないでください。内部のタンクと水温が下がるのを待ち、安全注水キャップをゆっくり半分くらいまで開けて（安全構造ですので、押しながら回してください）いきます。圧力が抜けきっていない場合、空ける途中に蒸気音がします。その場合は途中で止め、完全に止まるまで待ってから、続けてキャップを開けます。
- 注意深くゆっくりとキャップを全部開け、前述<ステップ1>の要領で注水します。

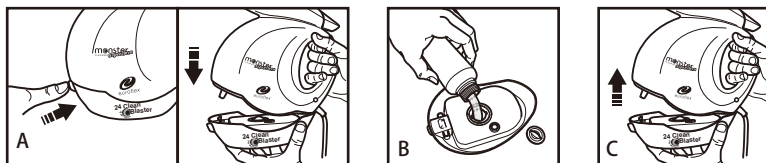
【ステップ2：クリーンブラスターの入れ方】



【警告】

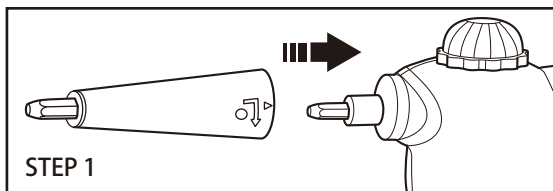
- ：モンスター専用クリーンブラスト（洗浄剤）「24 クリーンブラスター」のみをお使いください。

- 本体下部の専用タンクを、着脱ボタンを押しながら外します。
- クリーンブラストタンク上部のキャップを外し、クリーンブラストをタンクに注ぎます。この時、タンクに入れることのできる量は最大 200ml です。
- 専用タンクを元の位置（本体の下部）に戻してセットします。

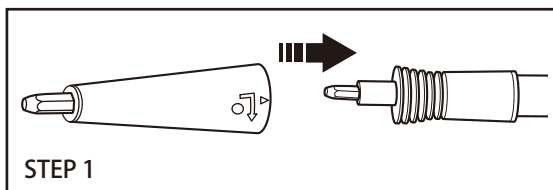


【ステップ3：アタッチメントを取り付けて使う】

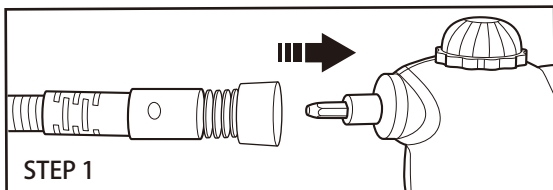
- A. 注水を終えたら安全注水キャップを閉め、除菌用にクリーンブラストの準備をし、目的に合った付属アタッチメントをつけます。
- B. 場合によっては、フレキシブルノズルを付けてください。
- C. ノズルは下記図のように取り付けます。



- D. ストレートノズルを下記図のようにフレキシブルノズルの先につけます。



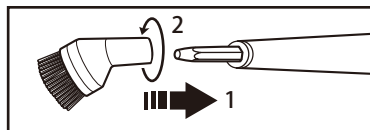
- E. フレキシブルノズルを下記図のようにモンスター 1200 に付けます。



- F. 全ての付属アタッチメントは、ストレートノズル、フレキシブルノズルの両ノズルにも取り付け可能です。
- G. ブラシ類とアングルノズルをストレートノズルに付ける場合は、押しながら動かなくなるまで回します。

【金属 / ナイロンブラシ】

コンロ、キッチン周り、通気孔、タイルなどのこすり洗いに。さらにガンコな汚れには金属ブラシで。
(金属ブラシでこげつき等の汚れを落とした場合、ブラシについた汚れが落ちにくいことがあります。そのままですと、次に使用するものが汚れる原因になりますので、一回のご使用ごとにブラシの汚れは必ず落としてください。)

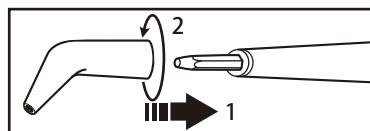


【警告】

：金属ブラシは、表面を激しくこすって汚れを落とします。摩擦に強い表面のひどい汚れの場合にのみお使いください。柔らかいところや、デリケートなところに使用いたしますと、キズや破損の原因になります。

【アングルブラシ】

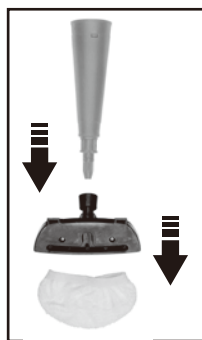
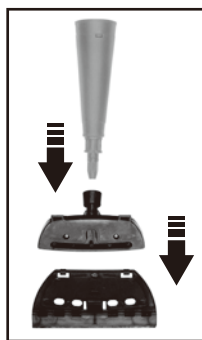
サッシの枠、トイレ、バスルームなどの中の手が届きにくい場所や、ストレートノズルでは掃除しにくい場所にお使いください。



- H. 窓用クリーナーは、必ずワイドノズルの2つの留め具にかけてお使いください。外す場合は、窓用クリーナーを引き上げます。(右記図参照)



：冷くなったガラス面に窓用クリーナーで高温スチームを当てると、ガラスが割れる場合があります。スチームを当てる場合は十分にお気をつけください。



- I. 布製品にワイドノズルでスチームを噴射する場合は、布を伸ばしてノズルがぴったり当たるようにしてください。

【ステップ4：電源を入れてからご使用まで】

- A. 電源プラグをコンセントに差し込みます。スイッチはございませんので、通電した時点でパイロットプラグが赤く点灯します。



：ランプの点灯はスチームクリーナーが起動し、水を熱し始めた事を示しています。電源を切る時は電源プラグを抜きます。電源プラグを抜いてもしばらくは高温が保たれ、内部の圧力も残りますので、ボタンを押せばスチームが噴射されます。取り扱いには十分に注意してください。

- B. 3～5分後から、スチームが噴射できるようになります。



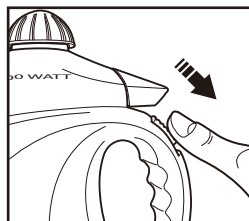
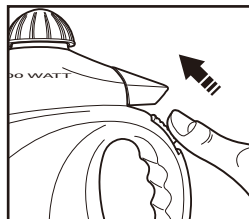
：電源が入っている時、また電源を切った後も本体が冷めるまではスチームクリーナーから離れないでください。

- C. スチームのみをお使いになる場合は、ハンドルの部分の背に付いている切り替えスイッチを上方向へスライドさせてから、ハンドルを持ちます。

- D. スチームと同時にクリーンブラストをお使いになりたい場合は、スチームレバーを押す前にハンドル部分の切り替えスイッチを下方向にスライドさせておきます。



：クリーンブラストの切り替えスイッチがオンになっているかを、ご確認ください。「24 クリーンブラスター」が混合されたスチームは、通常のスチームに除菌洗浄剤を含んだ状態になります。



《ワンポイント》

- A. スチームのみでお使いか、クリーンブラストを加えているか、どちらの状態を選択されているかを覚えていてください。
- B. 頑固な汚れには、ストレートノズルの先を持ち、汚れから6～7cm上から数秒間スチームを噴射します。(高温スチームに弱い素材の場合、ダメージを与える場合がございますので、ご注意ください。)
- C. スチームクリーナーには、できるだけ不純物の少ない水や浄水器を通した水を使ってください。故障の原因になることがありますので、不純物が多い水や硬水を使う場合は蒸留してお使いください。お住まいの地域の水道水が硬水の場合は、蒸留水/精製水をお使いください。

《クリーンブラスト》

- A. クリーンブラスト専用タンクの着脱ボタンを押しながらタンクをはずし、前述<ステップ2>の要領で「24 クリーンブラスター」を入れます。

《メンテナンス》



：本体を水に浸したり、本体に水をかけたりしないでください。

- スチームクリーナーのご使用後は、必ずタンクに残っている水を全て捨ててください。
- 一度タンクに入れたクリーンブラストは使い切ってください。万が一残った場合も、タンクの中には残さず、蓋付きの他の容器に移し替え、早めにお使いください。
- 保管する場合は、完全に冷まし、乾かしてから保管してください。
- 数週間に1度は水タンク内をきれいに水洗いすることをおすすめします。水タンク内のこのとき、水以外で洗わないでください。計量カップ1杯の水をタンク内に注ぎ、キャップを閉めよく振ります。キャップを外し水を完全に捨てます。

重要：スチームクリーナーの掃除及びメンテナンスを行う場合は、電源コードが抜かれていることを必ず確認ください。

- 本品モンスター 1200 の専用クリーンブラスト（洗浄剤）は、「24 クリーンブラスター」のみです。他の除菌剤又は洗浄剤は使用しないでください。

《仕様》

ボルトageジ　：100V　50/60Hz
消費電力　　：1200W
タンク容量　：200ml
コードの長さ：4.6m

《重要》

【使用電力】

AC（交流）100V

【機器使用に適したプラグ】

ご家庭に備え付けのコンセントが本商品のプラグと適合しない場合は、電源プラグを変えないでください。電源コード、プラグの改造をしないでください。破損したプラグ、ケーブルによりけがや死亡事故が生じる恐れがあります。

故障かな？と思ったら	
問題	一度、次の点をお調べください
機器の電源が入らない	電源プラグがきちんとコンセントに入っていますか 下部のクリーンブラストタンクは正しく装着されていますか 他の場所のコンセントで試してください
スチームが出ない	水がタンク適正量入れられていますか 電源プラグがきちんとコンセントに入っていますか スチームボタンをしっかりと押していますか 噴射口に物が詰まっていますか 他のアタッチメントでも試してください
ノズルから水が出る	タンクに水を入れすぎていませんか (200ml 以上の水を入れないでください) 本体をさかさまにしていますか 水が十分に熱せられていますか (再度、電源を入れて 5 分程待ってから試してください)
付属ノズルが落ち着かない	ノズルがきちんと取り付けられていますか 再度 7 ～ 8 ページをご覧ください

～ 保証について ～

- 取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料修理または交換をさせていただきます。(商品お買い上げ後 1 年間となります。) 商品の梱包に同封されている納品書は保証を受ける際に必要となりますので、必ず紛失しないように保管してください。
- 保証期間内でも次のような場合は保証対象外となります。
 - 本取扱説明書に記載された正しい使用方法で使用していない場合。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
 - 車両、船舶等に搭載された場合による故障および損傷。
 - 一般家庭用以外(たとえば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 納品書を紛失された場合。
 - 納品書の字句が書き替えられている場合。

【ご注意】

- ※ 本書は日本国内においてのみ有効です。
- ※ 納品書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保存してください。



株式会社 e-chance
〒140-0013 東京都品川区南大井 3-24-13
Copyright ©2010 e-chance. All Rights Reserved